

スウェーデン輸出信用銀行 2019年10月18日満期 満期円償還特約付 円/米ドル デュアル債券

期間

1年

利率
(円ベース)

年 1.00% (税引後 年0.796%※)

※税引後の利率は、源泉徴収税率20.315%を基準に算出しており、小数点以下第3位未満を切り捨てています。

売出期間

2018年10月11日(木) ~ 2018年10月17日(水)

売出要項

<売 出 価 格> 額面金額の100%

<満 期 償 還 日> 2019年10月18日(金)

<利 払 日> 2019年4月18日・2019年10月18日(利金・償還金のお受取は原則翌営業日以降となります。)

<申 込 単 位> 300万円以上100万円単位

<受 渡 日> 2018年10月19日(金)

<格 付> Aa1 (Moody's) ※、AA+ (S&P) ※

※信用格付を付与した者は、金融商品取引法第66条の27の登録を受けておりません。

償 還	①参照為替が判定為替以上(円安・米ドル高)の場合 ⇒額面金額100万円あたり100万円の円貨で償還されます。 ②参照為替が判定為替を下回る(円高・米ドル安)場合 ⇒額面金額100万円あたりの満期償還額は下記計算式で算出されます。 満期償還額(米ドル) = 額面100万円 ÷ 基準為替 (小数第3位四捨五入)
基 準 為 替	本債券の発行日2018年10月18日(木)の午前11時(東京時間)時点で、ブルームバーグページ「BFIX」に公表される円/米ドル直物外国為替レートの仲値(1米ドル当たりの円の数値)
参 照 為 替	判定日の午前11時(東京時間)時点でブルームバーグページ「BFIX」に公表される円/米ドル直物外国為替レートの仲値(1米ドル当たりの円の数値)
判 定 為 替	基準為替から9.61円を差引いた為替レート
判 定 日	満期償還日の15営業日前の日
営 業 日	ロンドン、ニューヨークおよび東京において商業銀行および外国為替市場が営業を行い、一般に支払の決済を行う日



SMBC日興証券

いっしょに、明日のこと。
Share the Future

100TH
ANNIVERSARY

主なリスクについて

- 本債券は米ドル・円為替レートにより償還通貨・償還代金が決定するため、外貨償還となる場合は為替の水準により当初の投資元本を割り込むことがあります。
- 市場の金利・為替などが変動することにより債券価格が上下します。償還前に売却する場合、債券価格の下落により投資元本を割り込むことがあります。
- 本債券に関する流通市場は確立されていないため、償還前に売却できない場合があります。また、売却できた場合でも投資元本を大きく割り込むことがあります。
- 発行者の経営・財務状況の変化および格付などの外部評価の変化などにより、本債券の価格が変動し投資元本を割り込むことがあります。

ご投資にあたって

- 本債券をご購入いただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。
- 本債券の償還等にあたり、円貨と外貨を交換、または、異なる外貨間での交換をする際には、外国為替市場の動向に応じて弊社が決定した為替レートによるものとします。
- 本債券の利金は円貨での受取となります。
- 本債券は米ドル・円為替レートの水準により、円貨償還または米ドル償還となります。米ドル償還となった際に円貨での受取を希望される場合には、事前にその旨をご連絡ください。
- お申込にあたっては「仕組債の取引に係るご注意」「契約締結前交付書面」「損益シミュレーション」および「目論見書」をよくお読みいただき、購入をご検討ください。また、購入時には「投資確認書」を差し入れていただきます。
- 本債券をご購入いただく場合は、外国証券取引口座を開設していただきます。
- 価格情報の入手方法などを記載した「債券の売買取引に関するリーフレット」を弊社店頭にて備え置いておりますのでご覧ください。
- 個人のお客様の場合、利子、譲渡益および償還益は申告分離課税の対象となります。また、利子、譲渡損益および償還損益は、上場株式等の利子、配当および譲渡損益等との損益通算が可能です。詳細は専門の税理士等にご相談ください。
- 総合コースのお客様のみお取引いただける商品です。
- 販売額に制限がございますので、売切れの際はご容赦ください。

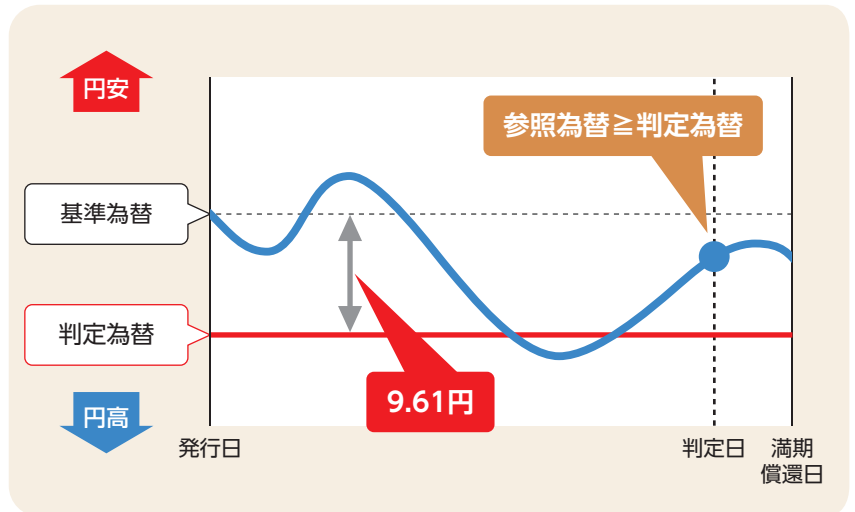
償還について

米ドル・円為替レートの変動により、日本円もしくは米ドルで償還されます。

①参照為替が判定為替以上(円安・米ドル高)の場合

▶ 円貨で償還

額面金額100万円あたり
100万円の円貨で償還



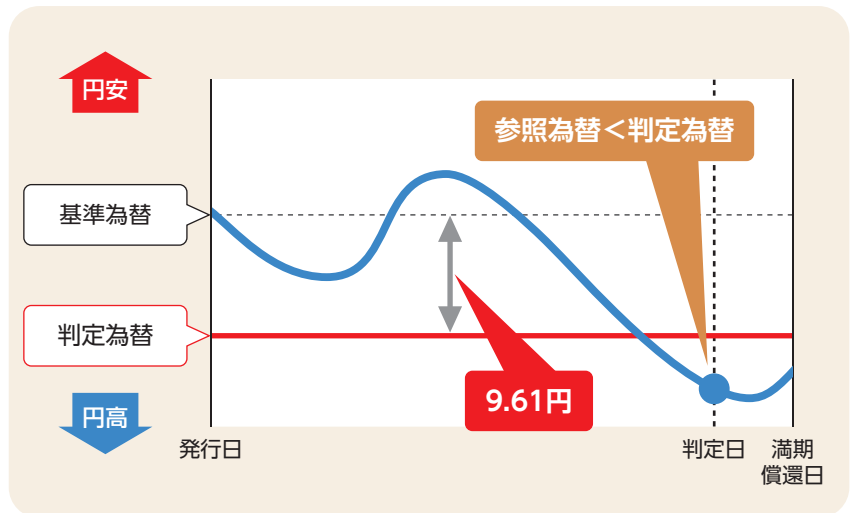
②参照為替が判定為替を下回る(円高・米ドル安)場合

▶ 米ドルで償還

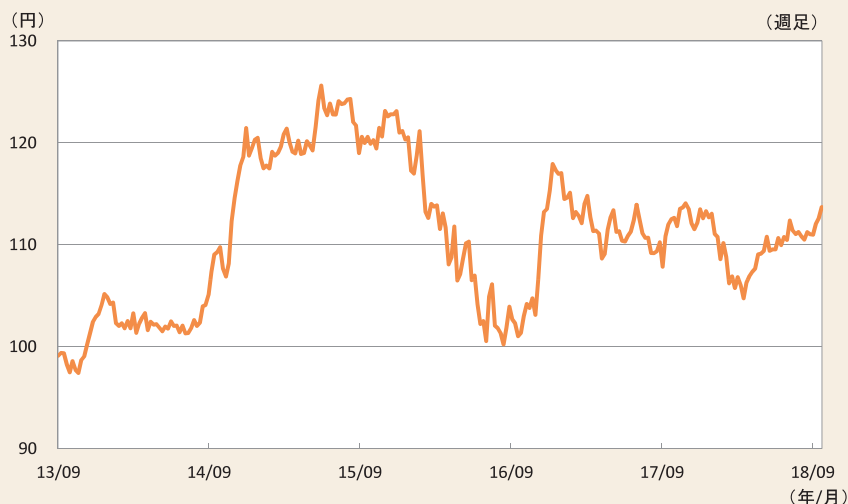
満期償還額は下記の計算式で
計算されます。

満期償還額(米ドル) =
額面100万円 ÷ 基準為替
(小数第3位四捨五入)

外貨(米ドル)での償還となるため、元本部分
に為替リスクが含まれます。満期償還時にお
ける為替レートが基準為替より円高であった
場合、外貨償還額を円に転換すると当初投資
金額を下回ることになります。



米ドル・円為替レートの推移



出所: Bloombergのデータを基にSMBC日興証券作成

＜損益シミュレーション＞

下記シミュレーションは、本債券の満期償還額および期中価格の変動のイメージを示したものです。

【仮定】

額	面	100万円	
基準	為替	113.73円	
判定	為替	104.12円	(=基準為替-9.61円)
満期償還額		USD8,792.75	(=100万円÷基準為替)又は100万円
購入価格		額面の100%	

【ヒストリカルデータ】

米ドル・日本円為替レート（観測期間:2002年1月1日から2018年10月3日）

対象	最大値	最小値	変動率 (最大値→最小値)
米ドル・日本円為替レート	2002年1月31日	2011年10月31日	44.2%
	135.15円	75.35円	

(データ出所 ブルームバーグ)

【ヒストリカルデータによる想定損益】

①満期償還時の想定損失額

- 以下は満期償還が外貨の場合で、満期償還日の米ドル・日本円為替レートが試算時より上記のヒストリカルデータと同様の変動率分下落（円高方向へ変化）した水準となった場合のシミュレーションです。

米ドル・日本円為替レート	44.2%下落
償還額（円貨相当）	558,000円
円換算した際の想定損失額	▲442,000円
損失率	▲44.2%

②途中売却時の想定損失額

- 以下は購入直後に米ドル・日本円為替レートが試算時から上記ヒストリカルデータと同様の変動をしたと想定した場合のシミュレーションです。

米ドル・日本円為替レート	44.2%下落
想定受取額	550,000円
想定損失額	▲450,000円
損失率	▲45.0%

【損益シミュレーションによる想定損益】

①満期償還時の想定損益額

- 満期償還日の米ドル・日本円為替レートにより以下の償還額・損益額となることが想定されます。

円償還の場合（判定為替 ≤ 参照為替）			
満期償還日の米ドル・日本円為替レート	償還額	損益額	損益率
影響なし	1,000,000円	0円	0.0%
外貨償還の場合（参照為替 < 判定為替）			
満期償還日の米ドル・日本円為替レート	償還額 (円貨相当)	円換算した際の 想定損益額	損益率
0円	0円	▲1,000,000円	▲100.0%
60円	527,565円	▲472,435円	▲47.2%
70円	615,493円	▲384,507円	▲38.5%
80円	703,420円	▲296,580円	▲29.7%
90円	791,348円	▲208,652円	▲20.9%
100円	879,275円	▲120,725円	▲12.1%
110円	967,203円	▲32,797円	▲3.3%
120円	1,055,130円	55,130円	5.5%

※外貨償還の判定に使用する参照為替は、満期償還日の15営業日前に決定されます。

②途中売却時の想定損益額

・以下は、購入直後に各指標が試算時から変化した場合のシミュレーションです。

米ドル・日本円為替レート	75%下落	50%下落	25%下落
想定受取額	251,000円	493,000円	736,000円
想定損益額	▲749,000円	▲507,000円	▲264,000円
損益率	▲74.9%	▲50.7%	▲26.4%

円金利	全年限2.5%上昇		
米ドル・日本円為替レート	75%下落	50%下落	25%下落
想定受取額	252,000円	494,000円	737,000円
想定損益額	▲748,000円	▲506,000円	▲263,000円
損益率	▲74.8%	▲50.6%	▲26.3%

米ドル金利	全年限5.0%上昇		
米ドル・日本円為替レート	75%下落	50%下落	25%下落
想定受取額	239,000円	470,000円	700,000円
想定損益額	▲761,000円	▲530,000円	▲300,000円
損益率	▲76.1%	▲53.0%	▲30.0%

・試算時の指標

円金利 米ドル金利 為替レート：米ドル・日本円為替レート
1年 0.03% 2.79% 1米ドル = 113.73円

【ご留意点】

- ・本債券の発行条件は確定しておらず、本シミュレーションは想定レベルを設定した上での試算である為、実際の取引条件とは異なります。よって本シミュレーションの結果は、本債券の実際の満期償還額、時価あるいは売却価格とは異なります。
- ・上記の各試算値は、すべて概数です。また、上記で想定している損失額や償還額等は、額面100万円当りの金額を記載しております。
- ・各損失額は、将来における実際の損失額を示すものではありません。市場環境次第では、実際の損失額が想定損失額を大きく上回る可能性があります。また、試算の前提と異なる状況となる場合、シミュレーション以上の損失を被るおそれがあります。
- ・本債券の流通市場は確立されておらず、途中売却できる保証はありません。仮に途中売却できた場合でも本債券の市場価格は米ドル・日本円為替レート、市場の金利水準等の変化に対応して変動しますので、売却損が生じる場合があります。したがって、満期償還まで保有することを前提に本債券への投資を行う必要があります。
- ・実際の損失額は、売却時における本債券の流動性の状況や、発行者の信用力等の金融市場指標以外の変動要素や、途中売却に伴い発生する費用、その他残存期間の利回り水準等が影響するため、その影響の程度は予測できず具体的な金額を事前に記載することはできません。
- ・円金利および米ドル金利の変化は、算出時のレートを基準とし、直近から償還年限までの各期間の金利水準が同一幅変化したものとして試算しています。
- ・本シミュレーションは、発行直後に各金融指標の変化があった場合の債券価格の変化（試算値）を示しています。ただし、残存年数の変化によって価格変動のイメージは異なります。
- ・本シミュレーションはあくまでも簡便な手法により行われたものです。

お問い合わせはお取引店または
日興コンタクトセンター

口座をお持ちのお客様



0120-125-111

受付時間:平日8:00~18:00 土・日9:00~17:00

※祝日・年末年始を除く

口座をお持ちでないお客様



0120-550-250

受付時間:平日9:00~18:00 土・日9:00~17:00

※祝日・年末年始を除く

SMBC日興証券ホームページ www.smbcnikko.co.jp



商号等:SMBC日興証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号

加入協会:日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

2018年10月5日発行©

SMBC日興証券株式会社

お客様各位

無登録格付に関する説明書

格付会社に対しては、市場の公正性・透明性の確保の観点から、金融商品取引法に基づく信用格付業者の登録制が導入されております。

これに伴い、金融商品取引業者等は、無登録格付業者が付与した格付を利用して勧誘を行う場合には、金融商品取引法により、無登録格付である旨及び登録の意義等をお客様に告げなければならないこととされております。

つきましては、格付会社（ムーディーズ・インベスターズ・サービス、S&P グローバル・レーティング、フィッチ・レーティングス）の「無登録格付に関する説明書」を下記の通りお知らせ致します。

記

〈無登録格付に関する説明書（ムーディーズ・インベスターズ・サービス）〉

登録の意義について

登録を受けた信用格付業者は、①誠実義務、②利益相反防止・格付プロセスの公正性確保等の業務管理体制の整備義務、③格付対象の証券を保有している場合の格付付与の禁止、④格付方針等の作成及び公表・説明書類の公衆縦覧等の情報開示義務等の規制を受けるとともに、報告徴求・立入検査、業務改善命令等の金融庁の監督を受けることとなりますが、無登録格付業者は、これらの規制・監督を受けておりません。

格付会社グループの呼称等について

格付会社グループの呼称：ムーディーズ・インベスターズ・サービス

グループ内の信用格付業者の名称及び登録番号：ムーディーズ・ジャパン株式会社（金融庁長官（格付）第2号）

信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要に関する情報の入手方法について

ムーディーズ・ジャパン株式会社のホームページ（ムーディーズ日本語ホームページ（https://www.moodys.com/pages/default_ja.aspx）の「信用格付事業」をクリックした後に表示されるページ）にある「無登録業者の格付の利用」欄の「無登録格付説明関連」に掲載されております。

信用格付の前提、意義及び限界について

ムーディーズ・インベスターズ・サービス（以下、「ムーディーズ」という。）の信用格付は、事業体、与信契約、債務又は債務類似証券の将来の相対的信用リスクについての、現時点の意見です。ムーディーズは、信用リスクを、事業体が契約上・財務上の義務を期日に履行できないリスク及びデフォルト事由が発生した場合に見込まれるあらゆる種類の財産的損失と定義しています。信用格付は、流動性リスク、市場リスク、価格変動性及びその他のリスクについて言及するものではありません。また、信用格付は、投資又は財務に関する助言を構成するものではなく、特定の証券の購入、売却、又は保有を推奨するものではありません。ムーディーズは、いかなる形式又は方法によっても、これらの格付若しくはその他の意見又は情報の正確性、適時性、完全性、商品性及び特定の目的への適合性について、明示的、黙示的を問わず、いかなる保証も行っておりません。

ムーディーズは、信用格付に関する信用評価を、発行体から取得した情報、公表情報を基礎として行っております。ムーディーズは、これらの情報が十分な品質を有し、またその情報源がムーディーズにとって信頼できると考えられるものであることを確保するため、全ての必要な措置を講じています。しかし、ムーディーズは監査を行う者ではなく、格付の過程で受領した情報の正確性及び有効性について常に独自の検証を行うことはできません。

この情報は、平成30年4月16日に信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を当社が保証するものではありません。詳しくは上記ムーディーズ・ジャパン株式会社のホームページをご覧ください。

〈無登録格付に関する説明書(S&P グローバル・レーティング)〉

登録の意義について

登録を受けた信用格付業者は、①誠実義務、②利益相反防止・格付プロセスの公正性確保等の業務管理体制の整備義務、③格付対象の証券を保有している場合の格付付与の禁止、④格付方針等の作成及び公表・説明書類の公衆縦覧等の情報開示義務等の規制を受けるとともに、報告徴求・立入検査、業務改善命令等の金融庁の監督を受けることとなりますが、無登録格付業者は、これらの規制・監督を受けておりません。

格付会社グループの呼称等について

格付会社グループの呼称：S&P グローバル・レーティング

グループ内の信用格付業者の名称及び登録番号：S&P グローバル・レーティング・ジャパン株式会社(金融庁長官(格付)第5号)

信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要に関する情報の入手方法について

S&P グローバル・レーティング・ジャパン株式会社のホームページ(<http://www.standardandpoors.co.jp>)の「ライブラリ・規制関連」の「無登録格付け情報」(<http://www.standardandpoors.co.jp/unregistered>)に掲載されております。

信用格付の前提、意義及び限界について

S&P グローバル・レーティングの信用格付は、発行体または特定の債務の将来の信用力に関する現時点における意見であり、発行体または特定の債務が債務不履行に陥る確率を示した指標ではなく、信用力を保証するものでもありません。また、信用格付は、証券の購入、売却または保有を推奨するものでなく、債務の市場流動性や流通市場での価格を示すものでもありません。

信用格付は、業績や外部環境の変化、裏付け資産のパフォーマンスやカウンターパーティの信用力変化など、さまざまな要因により変動する可能性があります。

S&P グローバル・レーティングは、信頼しうると判断した情報源から提供された情報を利用して格付分析を行っており、格付意見に達することができるだけの十分な品質および量の情報が備わっていると考えられる場合にのみ信用格付を付与します。しかしながら、S&P グローバル・レーティングは、発行体やその他の第三者から提供された情報について、監査・デュー・デリジュエンスまたは独自の検証を行っておらず、また、格付付与に利用した情報や、かかる情報の利用により得られた結果の正確性、完全性、適時性を保証するものではありません。さらに、信用格付によっては、利用可能なヒストリカルデータが限定的であることに起因する潜在的なリスクが存在する場合もあることに留意する必要があります。

この情報は、平成29年3月7日に信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を当社が保証するものではありません。詳しくは上記S&P グローバル・レーティング・ジャパン株式会社のホームページをご覧ください。

〈無登録格付に関する説明書(フィッチ・レーティングス)〉

登録の意義について

登録を受けた信用格付業者は、①誠実義務、②利益相反防止・格付プロセスの公正性確保等の業務管理体制の整備義務、③格付対象の証券を保有している場合の格付付与の禁止、④格付方針等の作成及び公表・説明書類の公衆縦覧等の情報開示義務等の規制を受けるとともに、報告徴求・立入検査、業務改善命令等の金融庁の監督を受けることとなりますが、無登録格付業者は、これらの規制・監督を受けておりません。

格付会社グループの呼称等について

格付会社グループの呼称：フィッチ・レーティングス(以下「フィッチ」と称します。)

グループ内の信用格付業者の名称及び登録番号：フィッチ・レーティングス・ジャパン株式会社(金融庁長官(格付)第7号)

信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要に関する情報の入手方法について

フィッチ・レーティングス・ジャパン株式会社のホームページ(<https://www.fitchratings.co.jp/web/>)の「規制関連」セクションにある「格付方針等の概要」に掲載されております。

信用格付の前提、意義及び限界について

フィッチの格付は、所定の格付基準・手法に基づく意見です。格付はそれ自体が事実を表すものではなく、正確又は不正確であると表現し得ません。信用格付は、信用リスク以外のリスクを直接の対象とはせず、格付対象証券の市場価格の妥当性又は市場流動性について意見を述べるものではありません。格付はリスクの相対的評価であるため、同一カテゴリーの格付が付与されたとしても、リスクの微妙な差異は必ずしも十分に反映されない場合もあります。信用格付はデフォルトする蓋然性の相対的序列に関する意見であり、特定のデフォルト確率を予測する指標ではありません。

フィッチは、格付の付与・維持において、発行体等信頼に足ると判断する情報源から入手する事実情報に依拠しており、所定の格付方法に則り、かかる情報に関する調査及び当該証券について又は当該法域において利用できる場合は独立した情報源による検証を、合理的な範囲で行いますが、格付に関して依拠する全情報又はその使用結果に対する正確性、完全性、適時性が保証されるものではありません。ある情報が虚偽又は不当表示を含むことが判明した場合、当該情報に関連した格付は適切でない場合があります。また、格付は、現時点の事実の検証にもかかわらず、格付付与又は据置時に予想されない将来の事象や状況に影響されることがあります。

信用格付の前提、意義及び限界の詳細にわたる説明については、フィッチの日本語ウェブサイト上の「格付及びその他の形態の意見に関する定義」をご参照ください。

この情報は、平成28年5月13日に信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を当社が保証するものではありません。詳しくは上記フィッチのホームページをご覧ください。

以上